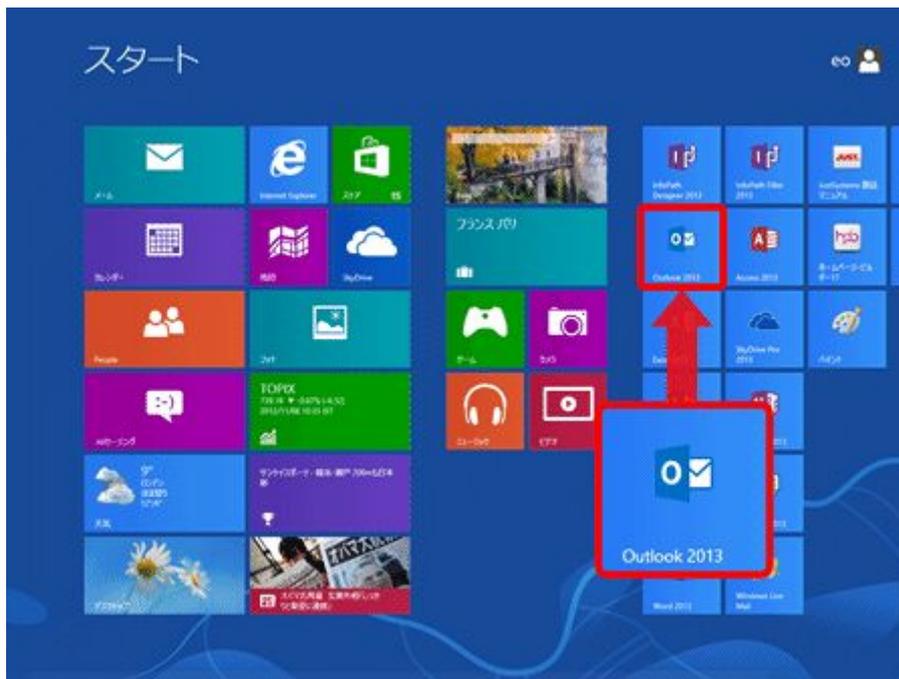


Outlook 2013 メール 設定マニュアル

Windows8の場合

スタート画面から [Outlook 2013] をクリックします。



[Outlook 2013]が見当たらない場合はスタート画面の何も無い所を右クリック→画面右下隅の[すべてのアプリ]をクリック→[Outlook 2013]をクリックします。

Windows 7 の場合

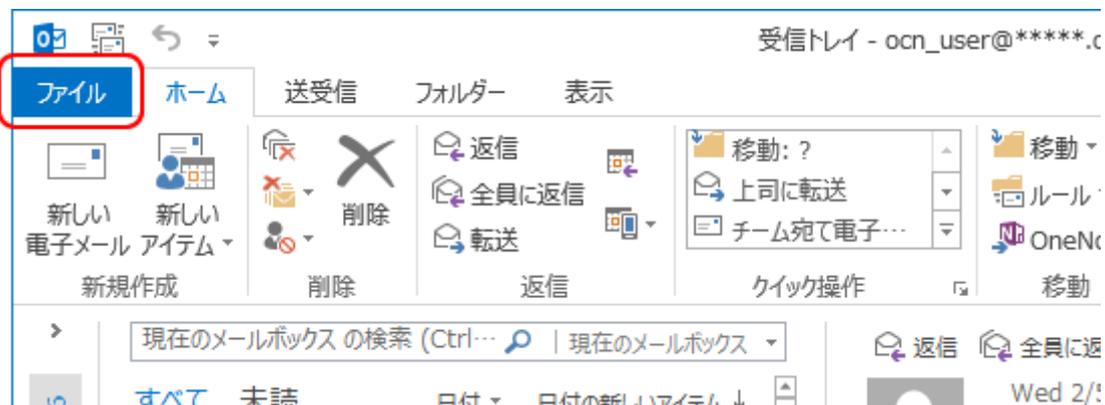
[スタート]→[電子メール(Outlook 2013)]をクリックして、Outlook 2013 を起動します。

[Outlook 2013]が見当たらない場合は[スタート]をクリックし、[すべてのプログラム]→[Microsoft Office]→[Outlook 2013]をクリックします。

以下 Windows8 と Windows7 は同じ設定となります。

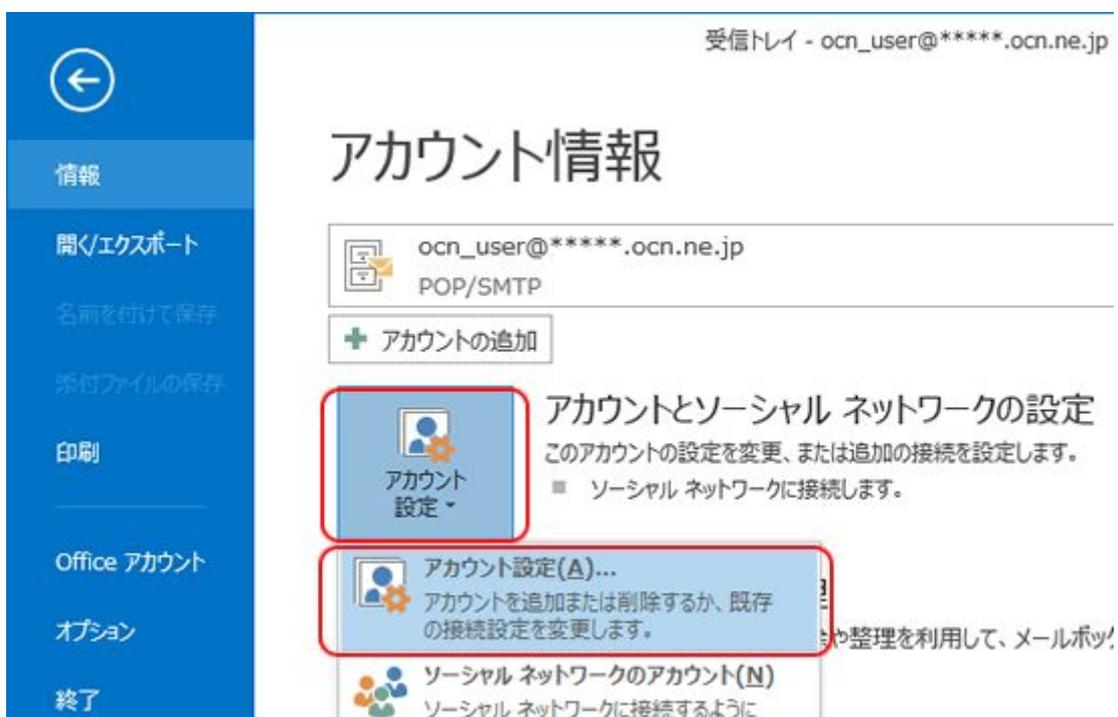
[受信トレイ]画面が表示されます。

[ファイル]をクリックします。



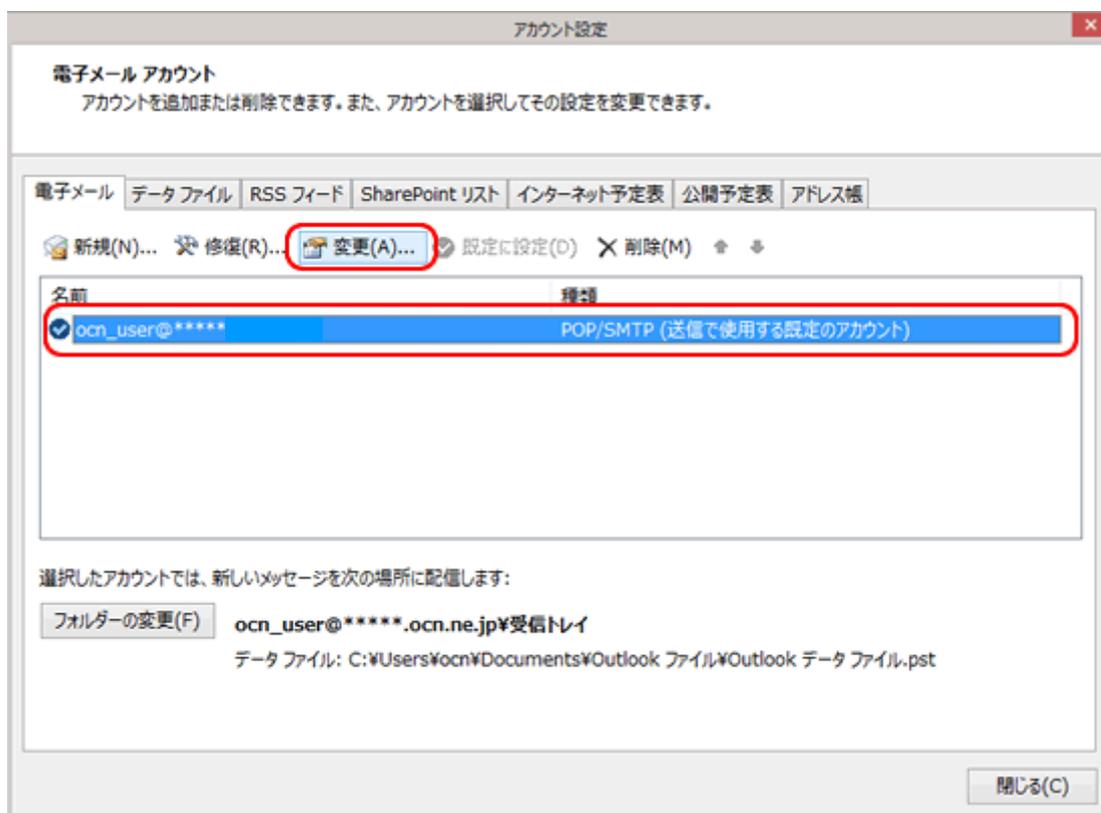
[アカウント情報]画面が表示されます。

[アカウント設定]をクリックし、表示されたメニューから[アカウント設定(A)]を選択します。



[アカウント設定]画面が表示されます。

メールアドレスを変更するアカウントを選択し、[変更]をクリックします。



アカウントの画面が表示されますので、各項目を確認します。

名前(Y)

お客様の「お名前」:ここで入力された名前がメールの送信者名(差出人名)になります。

電子メールアドレス(E)

お客様の「メールアドレス」※半角入力

アカウントの種類(A)

「POP3」と表示されていることを確認します。

受信メールサーバー(I)

設定案内書の受信メール(POP3)サーバー名を半角入力

送信メールサーバー(SMTP)(O)

設定案内書の送信メール(SMTP)サーバー名を半角入力

アカウント名(U)

設定案内書の「アカウント」 ※半角入力

パスワード(P)

設定案内書「電子メールパスワード」 ※半角入力

画面の右下〔詳細設定(M)...〕をクリックします。

[送信サーバー]をクリックします。各項目を入力します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー 詳細設定

送信サーバー (SMTP) は認証が必要(O)

受信メールサーバーと同じ設定を使用する(U)

次のアカウントとパスワードでログオンする(L)

アカウント名(N):

パスワード(P):

パスワードを保存する(R)

セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)

メールを送信する前に受信メールサーバーにログオンする(I)

OK キャンセル

送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O) チェックを入れます。
受信メールサーバーと同じ設定を使用する (U) チェックを入れます。

[詳細設定]のタブをクリックします。項目を入力します。

インターネット電子メール設定

全般 送信サーバー **詳細設定**

サーバーのポート番号

受信サーバー (POP3)(I): 110 標準設定(D)

このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)

送信サーバー (SMTP)(O): 587

使用する暗号化接続の種類(C): なし

サーバーのタイムアウト(T)

短い 長い 1分

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 14 日後

【削除済みアイテム】から削除されたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル

送信サーバー (SMTP) 「587」と入力します
任意ですが、チェックを外すを推奨します。

チェックを入れておくと、PCで受信後におお目のメールサーバーにサーバーにメッセージのコピーを残します。別のパソコンでも同じメールを受信
ピーを置く(L) したい場合などにチェックを入れます。

ただし、メッセージのコピーを残すにチェックを入れた場合、メールボックス容量がオーバーし、突然新しいメッセージが受信できなくなることがありますのでご注意ください。

入力が終わりましたら[OK]をクリックして[インターネット電子メール]の画面を閉じます。